

令和3年度「学校事務実践報告」募集要項

福井県公立小中学校学校事務職員研究会 研修部

1 趣旨

福井県公立小中学校学校事務職員研究会では、学校事務の専門性の向上を図るため、日々の業務を振り返り、検証していく実践活動に関する報告を募集します。

ご応募いただいた報告は、研修会やホームページ等で共有し、今後の学校事務の向上と充実に資することを目的とします。

学校事務の実践について募集するもので、業務内容の評価をするものではありません。

2 主催

福井県公立小中学校学校事務職員研究会

3 応募資格

県事研会員（個人、グループ、支部、共同実施等）

4 部門

(1) 課題研究部門

以下の①～③の中からテーマを選び、課題や取り組みについてまとめてください。関心を持ったきっかけや、疑問などの課題、またはどのように取り組んだのか、そこからどのような発見、気づきがあったかを、出来るだけ掘り下げてください。必ずしも問題解決の成果や成功例を求めているわけではありませんので、課題の発見とその解決に向けたプロセスをまとめてください。

① 学校事務の協働と連携

学校運営を円滑にしていくためには、教職員の協働、地域・関係機関との連携は重要です。地域の学校事務の質の向上やつながり行動する事務職員について取り組みをご報告ください。

② 学校事務の組織化

学校運営組織の再構築、共同実施による学校事務のあり方の研究・実践、日常的な業務につながっていくことについての取り組みをご報告ください。

③ 学校事務機能の強化

学校事務の改善、各種マネジメント体制の整備、キャリア開発などについて、具体的な取り組みの内容をご報告ください。

(2) 実践報告部門

テーマは自由です。グランドデザインを踏まえた日常の実践や、地域・保護者に向けて実施した調査結果など、業務実践・事例報告・調査報告等を対象とします。データの中から得られた事柄や傾向の変化など、客観的な記録・報告をもとにした考察に注目するものです。

- 例) ・日常業務での課題、教育環境整備(人的・物的)のための取り組みなど
- ・事務ツールの工夫・改善など
 - ・児童・生徒(地域)に対する調査など
 - ・事務職員(部)として実施した活動、地域との連携など
 - ・クレーム解決の取り組み、災害への対応(防災計画の策定等)など

5 応募要領

- (1) 報告内容は、日頃の取り組みや実践で、未発表のものに限ります。
 - (2) 原稿は、A4 横書き 10.5 ポイントで、1 枚を 40 字×40 行(1,600 字)とし、枚数に制限はありません。
 - (3) 報告書は、本要項趣旨の目的以外には使用しません。
 - (4) 報告内容については、研修会等で発表していただくこともあります。また、HP きらりに掲載させていただく予定です。その際は、掲載の形式等について相談をさせていただきます。ご了承ください。
- * 不明な点などは、研修部担当者までお問い合わせください。

6 応募方法

- ・提出はすべて電子データでメールにて送付してください。
- ・データ容量が大きい場合は CD 等に記録し、郵送してください。

7 締め切り

令和 4 年 1 月 28 日(金)

8 応募書類等送付先

県事研研修部 研修計画チーム
担当:山腰 大志(福井市清水東小学校)
E-mail:h-yam276@fukui-city.ed.jp
〒910-3608 福井市三留町 69-2
TEL:0776-98-2016 FAX:0776-98-2374